

行動計画

当社では社員一人ひとりが、多様性を活かしながら能力を十分に発揮できるような雇用環境の整備を行うため、次の通り行動計画を策定する。

計画期間

2022年4月1日～2025年3月31日

課題

1. 管理職に占める女性割合が低い
2. 男性従業員の育児休業取得率が低い

対象会社

本計画は以下の国内グループ会社一体としての目標・計画として取り組みを行います。

- ・株式会社フジシールインターナショナル
- ・株式会社フジシール
- ・株式会社フジタック
- ・株式会社フジフレックス
- ・株式会社フジアステック
- ・株式会社フジタックイースト
- ・株式会社フジシールウエスト
- ・株式会社フジシールビジネスアソシエ

行動計画

目標・取組内容

目標 1. 女性の管理職の割合を10%以上にする。

- 取組み内容
- ・ キャリア形成の意識強化に向けた研修等の継続的な実施。
 - ・ フレックス勤務制度、在宅勤務制度、短時間勤務制度の拡充等により、多様な働き方を支援。

目標 2. 女性育児休業取得率の現状（100%）を維持し、 男性育児休業取得率を13%にする。

- 取組み内容
- ・ 男性の育児休業の取得について、社内報や社内イントラネットなどで定期的に周知。
 - ・ 管理職への社内研修の実施。

目標 3. 本社（5事業所を含む）・SSC勤務者の 在宅勤務率（現在50%）を5%アップする。

- 取組み内容
- ・ 月ごとの進捗管理の継続。
 - ・ 業務フローの見直しやペーパーレス化を促進し、在宅勤務を可能とするための環境の整備。